

EIJUSO グループ 健康経営宣言

私たち EIJUSO グループは、創業以来「For The Community」をミッションに掲げ、地域の元気や笑顔をつなぎ、地域の皆さまの幸せと豊かさを目指して事業を展開してまいりました。私たちは、全ての職員が仕事を通じてやりがいや喜びを感じ、自己実現や成長に繋がる環境で働くことができれば、お客さまにより一層の満足を提供でき、さらには地域全体が幸せで成長し続けると信じています。

そのため、EIJUSO グループでは職員の心身の健康を最優先に考え、「人を大切にする経営」を強力に推進します。職員一人ひとりが心身ともに健康で輝ける職場づくりを目指し、全員で協力しながら健やかで豊かなカルチャーを育てていきます。

さらに、私たちは全職員が健康に働ける喜びを感じ、仕事だけでなく個人や家庭においても充実した人生設計を持てるようサポートしていきます。健康面だけでなく、経済的にも精神的にも豊かな生涯を追求し、明るく活力に満ちた組織であり続けることをここに宣言します。

EIJUSO グループ
代表 永嶋正史

基本方針

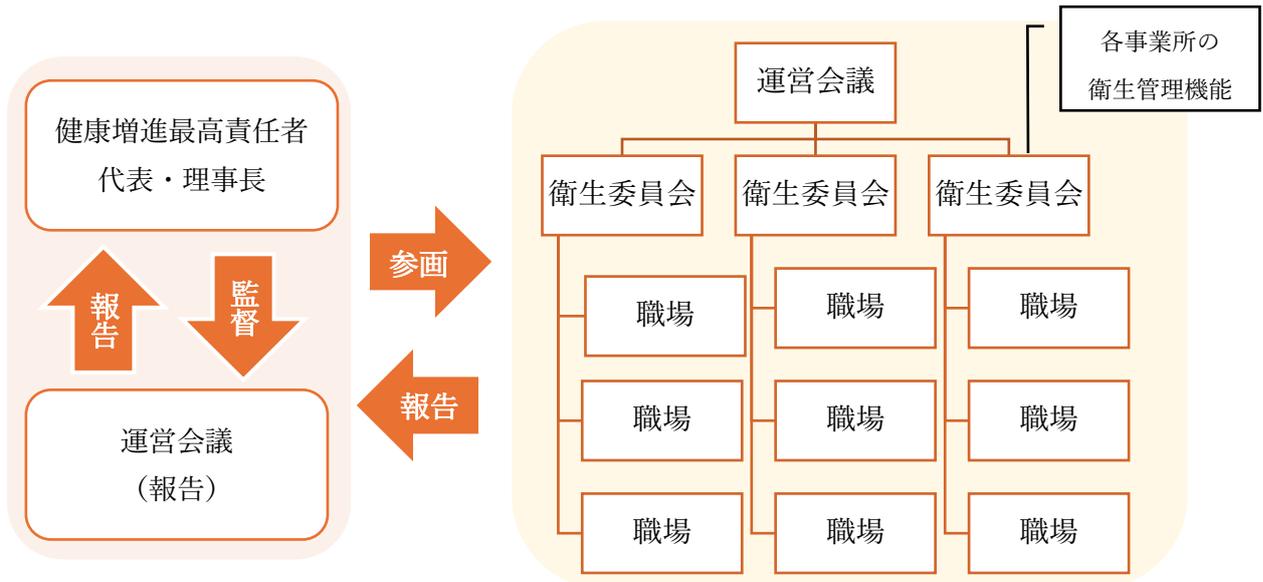
EIJUSO グループは「人を大切にする経営」を理念に掲げ、職員やお客様をはじめ、すべてのステークホルダーにやさしい会社を目指しています。私たちは、職員が「個人・家庭・会社において充実した人生設計(目標)を持ち、意欲を高めながら、健康的で経済的にも精神的にも豊かな人生を歩む」ことが大切だと考えています。そのためには、まず職員一人ひとりが心身ともに健康であることが、何よりも重要です。

私たちは、平均月間総労働時間の適正化や、快適な職場環境の整備、受動喫煙ゼロの環境づくり、そして心身の健康増進を強化する取り組みに注力しています。これらを経営の最重要課題として捉え、着実に改善に努めています。

健康経営を通じて、職員が自らの健康課題を理解し、それを「自分ごと」として捉えることを促し、健康への意識を高めていきます。また、お互いの健康にも配慮しながら働くことで、単に病気がないというだけでなく、心身ともに元気で前向きに、いきいきと働き続ける職場環境を目指しています。最終的には、「自分も、家族も、仲間も、会社も、地域も幸せになる」ことを目標に取り組んでまいります。

EIJUSO グループ健康増進組織

健康増進最高責任者である代表が出席する会議にて、健康経営にかかわる方針や取り組みを定期的に協議しています。また、各事業所の安全衛生委員会(衛生委員会、各事業所の衛生管理機能)、人事部門、産業医が中核となり、健康推進向上につながる取組み強化と環境づくりを推進しています。



現在の主な課題・目標

【課題1】

人材確保が難しい中、職員の労働環境を整え、職員にイキイキと長く働き続けてもらうことの実現が、持続可能な経営を推進するうえで課題である。

(期待する効果)

職員が心身ともに健康で、イキイキと活躍し、当法人で長く働き続けたいと感じてもらえることを期待している。所定外労働の減少に向けて取り組み、企業業績向上及び職員へ還元する好循環を目指す。

(目標)

1. 平均月間総労働時間の適正化

- ・長時間労働などの職場環境の改善（全事業所 10 時間以内/月）

	数値(時間)	年度
前年度値	1.3	2023
今年度目標値	10	2024

・定時出勤退勤の促進（15分以内出退勤 98%）

	数値(%)	年度
前年度値	97	2023
今年度目標値	98	2024

2. 快適な職場環境の整備

- ・働き方改革の取り組みの創意工夫、実践例の共有化

【課題 2】

職員の心身の健康こそが企業活動の基盤であり、職員やその家族の心身の健康を保持・増進するとともに、働きがいの向上を通じて「幸せに生きる」ことを実現し、業績や企業価値の向上を目指す。

（期待する効果）

職員一人一人が日々生き生きと健康な状態で働くことで、常に高いパフォーマンスを発揮でき、働きがいを高めている状態を目指す。職員エンゲージメントの向上、そして社会福祉法人永寿荘のパーパスの実現を目指す。

（目標）

3. 受動喫煙ゼロの環境づくり 敷地内全面禁煙（2011年から継続）

4. 心身の健康増進強化

- ・職員の健康診断の受診（受診率実質 100%）

	数値(%)	年度
前年度値	100	2023
今年度目標値	100	2024

- ・職員のストレスチェック受検（90%以上）

	数値(%)	年度
前年度値	100	2023
今年度目標値	100	2024

- ・運動習慣率の向上

- ・食事対策

- ・介護事業者向け従業員満足度調査(ワークエンゲージメント)調査（62.1%）

	数値(%)	年度
実績値	50.1	2020
	58.3	2021

	58.7	2022
今年度目標値	62.1	2023

具体策・取り組み

1. 平均月間総労働時間の適正化

- ・長時間労働などの職場環境の改善（全事業所 10 時間/月 以内）
2021 年度から、各事業所ごとに月間総労働時間を確認し、残業削減を推進している。
残業は事前申請が必要で、定時出退勤を徹底している。
- ・定時出勤退勤の促進（15分以内出退勤 98%）
毎月、出退勤率を確認し、15 分以内の出入時間を厳守するように努めている。

2. 快適な職場環境の整備

- ・働き方改革の事例を全事業所で共有している。

3. 受動喫煙ゼロの環境づくり

- ・2021 年 3 月より敷地内全面禁煙を実施、継続していく。

4. 心身の健康増進強化

- ・職員の健康診断の受診（受診率実質 100%）
他事業所での健康診断も柔軟に受診可能、予約代行などにより受診しやすい環境を整えている。
- ・職員のストレスチェック受検（受検率実質 90%以上）
責任者向けのメンタルヘルス教育を充実させ、ストレスチェックの受診を推奨。病気休職者の復職支援やフォローを実施。
- ・運動習慣率の向上
社内での運動習慣の促進（登山、マラソン、ボーリング、フットサルなどのイベント）。
カラダの痛みや肩こり、腰痛などの対策支援（マッサージ、整体サービスの導入）
- ・食事対策
玄米給食などヘルシーメニューの提供。自社カフェの職員割引、自動販売機で栄養バランスを考慮した商品を提供。